

News Letter

第2号 2016年6月17日発行

集まれ!!!

募集中

日本中のパパ・ママ！
横浜にお出かけください。

会場 横浜市民ギャラリー アトリエ (JR・市営地下鉄：桜木町、京急：日ノ出町)

パパとママと「いたずらっ子」

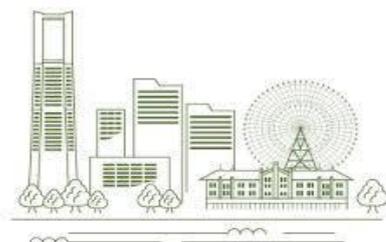
おじいちゃんもおばあちゃんもお兄ちゃんもお姉ちゃんも「みんな」で「いたずら」を考える時間

のための「造形講座」2,3,4,5,6 歳

子どもの成長は、個性だらけ！ その才能・個性が見えるよ、アート作品！！



梅雨でも子どもは
「思いきり」遊びたい。
パパ、ママ 連れて行って！



びりっ！

日時 6月18日(土)14:00～16:00
6月25日(土)11:00～13:00
6月25日(土)14:00～16:00

べたっ！

会場 横浜市民ギャラリー 4階 アトリエ
(会場情報は、<http://ycag.yafjp.org/about/>)

くしゃ！

参加 各15名／2歳から6歳くらい／無料
講師 堀篤子(画家)／緒方かおる(造形作家)

ぽちゃ！

申し込みはホームページから:3・4・5「画材と遊ぶ」

<http://www.aotori-y.jp/form/01tokubetu.html>

詳細:http://www.aotori-y.jp/13_tokubetu.html

わぁお！

◆びりっ！をびりびりっ！！、べたっ！をぺたぺた！！、くしゃ！をくしゃくしゃ！！と続けることで、「いたずらっ子」から「アーティスト」に変身。
新感覚・新発想の造形講座です。



ファルビの泉：濱口瑛士作

作品募集！！

「ひろげよう ぼくのつばさ わたしのつばさ展 2016」

2016年8月17日～21日 横浜市民ギャラリー

原則20歳未満 絵画作品(4つ切り画用紙)

皆様の作品をお待ちしています。

詳細は

<http://www.aotori-y.jp/pdf/201605sakuhibosyu.pdf>

参加プログラムに対象年齢があるのはなぜだか、ご存知ですか？

それは、参加する子どもが、作る「もの」が理解できるか、つくり方のプロセスを順番にできるか、切ったりはったりする技術があるかで「できること、できるものの目標」がそれぞれ違うからです。でも、それは年齢による成長だけではなく、体験の数でも変わります。大人は、上手にできないと格好悪い、恥ずかしいという気持ちになります。経験の少ない人ほどそう思います。作る人が作りたいように作ればいいのです。子どもの特権、何度でも何度でも……。

当日は、遠慮無用の造形講座！。

お願い！ 当日は、裸足になれる格好と手拭き、足ふき用のタオルを持って来てください。

日ごろ、どこのお教室も続かない、あるいはほかの子どもにいやいやをする、家の中でポツンとしているという子どもを育てているパパやママ、一緒に遊びましょう。家にあるものに少し手を加えると「アート」になります。当日は、広いアトリエで、経験豊富な講師陣が参加者の特性に合わせて遊びます。

しつけとおしつけ(押し付け)の違いはなんでしょうか？

子どもが、物を大切にできるようになるのは、自分にとって必要なもの、大切なものになった時です。新聞紙やペットボトルの利用は当たり前のようになっていますが、子どもが1人でも遊べるように、工夫しましょう。片付けなさい、ごみを捨てなさいという前に……。

満足した時間を過ごした子どもの笑顔。それこそが子育ての大きなエネルギーです。

さあ、夢中になる時間を体験しましょう！！

夏休みに、ボランティア活動を体験しませんか！

展覧会では、展覧会の運営、会場案内、ワークショップの補助のためのボランティアを募集します。

応募資格は、横浜市内に在住・在学の中学生・高校生です。

詳細は、

<http://www.aotori-y.jp/pdf/201605volunteer.pdf>

お問い合わせ

<http://www.aotori-y.jp>

社会福祉法人青い鳥

展覧会担当 045-321-1787